

アルゼンチン

フアン・カルロス・ドゥルエッタ

概要：

- ・人口：40,091,359人（2010国勢調査より）
- ・首都：ブエノスアイレス

ろう者：

全国ろう者協会
アルゼンチンろう者連盟

ろう者人口

統計データはないが、人口の約0.1%（45,000人）

ろう者の人権を守る法律：

障害者権利条約

ろう教育：

口話法及びバイリンガル教育法

手話など

アルゼンチン手話

音声言語：

カスティリヤ語／スペイン語

手話通訳者について

- ・手話通訳者数
データなし
- ・手話通訳者協会
ない
- ・会員数
データなし

通訳者の養成／教育について

データなし

通訳者試験／評価について

通訳者認定／資格について

2007 年以降の主要な成果

大学や学校（高校）などの通訳依頼が増えたこと

今後の目標

NASLI（全国手話通訳者協会）の設立

今、すべきこと

手話通訳者の養成
あらゆる通訳者の育成
ろう通訳者の発掘

国際手話（聴覚障害者）通訳者を増やすこと

1. 手話通訳の現状

- 養成教育はいまだに計画の段階に止まっている
- 手話のテレビ通訳などの養成コースはスタートしたばかり
- 聴覚障害者の教師は手話通訳者になるべきだという意見が増えている
- 大学や高校に通訳者の派遣を増やすべき

2. ろう社会の現状

ほかの国と同じです。手話や手話通訳者などの現状を改善させるよう、政府と戦っている。また、デフリンピックや世界選手権などに聴覚障害者がもっと参加できるように働きかける。

3. 国内の手話通訳コミュニティの 2007 年以降の 2 大成果

国連障害者の権利条約

政府メディア法（第 66 条）

4. 国内の手話通訳コミュニティの今後の 2 大課題

2011 年から大統領のテレビメディアの全国通訳放送を実現すること

政府機関と学校などの連携

5. 今後の 2~4 年間、WASLI に貢献できること

養成プログラムを増やすこと

全国手話通訳者協会を設立すること

ろう者の通訳者を増やすこと

今、すべきこと

全国ろう者協会に働きかけ、全国手話通訳者協会の設立と手話の法律をまとめること。